



# DuoSport

デュオスポーツ

## 取扱説明書／保証書



**製造元: グレコ・チルドレンズプロダクツ インク**

**連絡先: アプリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社**

〒542-0082 大阪市中央区島之内1-13-13

お客様サポートセンター TEL 0120-415-814 携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) TEL 0570-004-155

© 2014 Graco ISPA247JH

16-12

このたびはGRACO®ベビーカーをお買い上げいただき、ありがとうございます。

ベビーカーをご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、

正しく組立て、ご使用ください。

本書に記載されている以外の方法でご使用されると、製品の機能が充分発揮できないだけでなく大変危険です。

本書をお読みになった後は、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。



## 目次

|                      |    |
|----------------------|----|
| ご使用の前に必ずお読みください      | 2  |
| 本書の表示について            | 2  |
| 警 告                  | 3  |
| 注 意                  | 4  |
| 製品を取り出した時に           | 5  |
| 部品リスト                | 5  |
| 各部の名称                | 6  |
| ベビーカーの組み立て方          | 7  |
| ベビーカーの開き方            | 7  |
| 日除けの取り付け方・使い方        | 9  |
| ストッパーの使い方            | 10 |
| シートベルト(肩/腰/股ベルト)の使い方 | 11 |
| 肩ベルトの高さ調節            | 12 |
| 前輪キャスターの使い方          | 13 |
| リクライニングの角度調節         | 14 |
| ベビーカーの折りたたみ方         | 15 |
| レインカバーの使い方           | 16 |
| シートの取り外し方            | 17 |
| お手入れとメンテナンス          | 20 |
| 保証とアフターサービスについて      | 21 |
| 保管方法                 | 21 |
| 廃棄方法                 | 21 |
| 保証書                  | 22 |

## ご使用の前に必ずお読みください



本書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
また本書は必ず大切に保管してください。


この製品は生後1カ月頃からご使用いただける、体重15kg以下  
(36カ月頃まで)のお子さま2人用ベビーカーです。

## 本書の表示について

「警告」、「注意」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に  
予想される、危害・損害の切迫度の大きさにより区分したもので、  
大変重要な内容です。必ずお守りください。

製品車体にも警告(WARNING)が英語・その他の言語で記載されて  
いますが、本書の記載内容は翻訳の為、若干表現が異なります。

| 表 示   | 表示の内容  |
|---|--|
|  <b>警告</b> | 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。       |
|  <b>注意</b> | 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。 |

| 禁止図記号   | 表示の意味                     |
|---|---------------------------|
|  | 製品の取り扱いにおいて、その行為を禁止しています。 |

## 警告

以下の警告および組み立て方法が守られなかった場合、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

- **思わぬ事故につながるおそれがあります。**
  - ベビーカーを使用する前には、取扱説明書をよく読み、正しく組み立てて使用する。
  - 組み立ては必ず大人が行う。
- **お子さまが落ちけがをするおそれがあります。**
  - 肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを外して使用しない。
  - お子さまから目を離さない。シートベルトを締めていても立ち上がるおそれがあります。
  - ベビーカーの中でお子さまを立たせない。
  - ベビーカー前方に背を向け座せたり、頭をベビーカー前方に向けて寝かせたりしてお子さまを乗せない。
- **可動部でお子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。**
  - 開閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。
- **ベビーカーが転倒してお子さまが落ちけがをするおそれがあります。**
  - お子さまの股間を股ベルトの位置に合わせて乗せること。ベビーカーが後方に転倒するおそれがあります。
  - 段差や傾斜、カーブのある場所での使用は注意する。
  - ベビーカーは通常の歩く速さで使用すること。スケーティングあるいはジョギングなどの際には使用しない。
  - 左右それぞれの座席に二人以上のお子さまを同時に乗せたり、シート以外のところに乗せない。
  - お子さまを乗せている時、カゴ以外のところに荷物を載せたり、ハンドルにつるしたりしない。また、ハンドルによりかかったりしない。
  - 階段やエスカレーターなど段差のあるところで使用しない。
- **坂道などでベビーカーが勝手に走行、転倒し、お子さまがけがをするおそれがあります。**
  - お子さまを乗せる時や降ろす時は必ず車輪ストッパーを左右共ロックし、ベビーカーが動かないことを確認する。
  - お子さまや荷物をのせた時には、ストッパーを過信しない。路面の状態、構造の機能上、耐久性などから、絶対的に動かないようにできるものではありません。
  - お子さまを乗せたままベビーカーを離れない。
- **バランスを崩したり、足が見えなくて転倒するおそれがあります。**
  - お子さまを乗せたまま持ち上げない。
- **お子さまの首にベルトなどが巻き付き窒息するおそれがあります。**
  - お子さまの首の周りに紐のついたものを置いたり、ベビーカーに紐を取り付けたり、紐のついたおもちゃなどを取り付けたりしない。
  - 肩ベルトは必ず腰ベルトに差し込み、フリーにさせないこと。また、お子さまの体格に合わせて調節すること。
- **ベビーカーが折りたたまれ、お子さまが落ちたり、挟まれるおそれがあります。**
  - 使用前は必ず開閉ロックがかかっていることを確認する。
- **路面の影響も加わって、ベビーカー内の温度が高くなり、お子さまが体調を損なうおそれがあります。**
  - 気温が高い時や日ざしが強い時は、長時間使用しない。
- **ベビーカーが破損し、お子さまやご使用者さまがけがをするおそれがあります。**
  - 左右それぞれの座席に体重15kgを超えたお子さまを乗せて使用しない。
  - ベビーカーに故障、異常が見つかった場合は、ただちに使用を中止する。
  - ハンドルに過度の荷重をかけない。
  - フットレスト以外の部分にお子さまの足を置かせない。
- **ベビーカーが破損し事故やけがにつながったり、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。**
  - カゴやフットレストにお子さまを乗せない。
  - 弊社が正規に認めたもの以外の部品は使用しない。
  - 弊社サービス員以外は分解・改造をしない。(但し、付属部品の取り外しを除く)
  - お子さまにベビーカーを操作させない。
  - シートを外した状態で使用しない。
  - 急激に力を加えたり、落下、放り投げなどによる強い衝撃が加わった後に使用しない。
  - お子さまの遊び道具として使用しない。

## 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。

- 必ず定期的に点検とメンテナンスを行ってください。
- ご使用前に、ベビーカー本体とシートが正しく取り付けられていることを確認してください。
- 可動部品には、適時注油するようにしてください。注油にはプラスチック用の潤滑油をご使用ください。
- 長期間ご使用されていないベビーカーを再度ご使用になる場合には、必ず点検とメンテナンスを行ってください。
- 空車であっても、坂の途中や車道に近い歩道など、危険な場所にベビーカーを放置しない。
- ネジやナットなどがゆるんだ状態で使用しない。
- プラスチック部品、縫製品、シートベルトなどに触れることによる摩擦で、お子さまが擦り傷をされる可能性がありますので注意してください。
- 折りたたみ自立させたベビーカーにはお子さまを近づけないようにしてください。
- 踏切では、線路に車輪がとられないように注意する。
- ベビーカーにお子さまを乗せて走行するときは、お子さまのために普通の歩き方(時速約4キロメートル位の速さ)で押す。
- ベビーカーを砂場や泥水のあるところで走行させない。可動部や回転部に砂などが入り開閉できなくなります。
- フレームに砂や泥の汚れをつけたままで使用しない。スライド部に砂などが入り開閉できなくなります。
- ベビーカー本体にはお子さまを乗せることを目的とした市販のボードなどは取り付けないでください。破損の原因となります。
- カゴに重量5kg以上の荷物を入れない。
- バスの中では使用しないでください。  
本製品は、バスの中で使用することを目的として設計されたものではありません。本製品をバスの中で使用すると、カーブや急ブレーキなどで転倒や思わぬ事故につながります。
- 電車の中でのご利用については、無理な乗り降りをしてはなりません。  
本製品は電車の中で使用することを目的として設計されたものではありません。お客様の責任により、本製品を電車の中で使用するときには、カーブや急ブレーキなどで転倒するなどのおそれがありますので、必ずストッパーをかけて、充分注意してご使用ください。
- 電車などのご利用時には、無理な乗り降りをしてはなりません。  
ベビーカーが電車などの自動ドアにはさまれても感知されない場合があり、ケガをするおそれがあります。
- 雪が積もった所や、凍結した路面では使用しない。
- 風の強い時は使用しない。
- 雷の時は使用しない。
- 火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しない。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。
- 室内、火気の近く、高温になる場所ではレインカバーなどを使用しないでください。ベビーカー内部の温度が高くなりすぎるおそれがあります。
- レインカバーをご使用の場合は、取り付けたままベビーカーを折りたたまないでください。
- 前輪を持ち上げた状態で走行しない。後フレームの曲りや折れの原因になります。
- 保護者、介添者などが、ベビーカーに腰掛けない。
- 荷物などの運搬のために使用しない。
- その他、お子さまを乗せる以外の目的で使用しない。
- その他、ベビーカーの故障の原因となるようなことはしない。

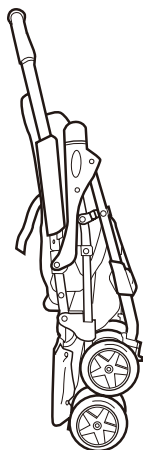
## 製品を取り出した時に

はじめて製品を取り出した時に、本体とすべての部品が揃っているか、またそれらに破損がないことを確認してください。万一欠品や破損の際は、ご使用を中止し、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。(P.21参照)

### 部品リスト

全ての部品を必ず組み立ててください。  
組み立てにツール(器具、工具)は必要ありません。

#### 〈本体〉

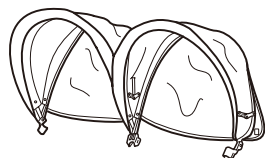


- ・箱から取り出した時は折りたたんだ状態です。ベビーカーを開く時は P.7 を参照してください。
- ・製品を取り出した時には、キャスターとストッパーがロックされた状態になっています。



**注意** ・ご使用前にロックを解除してください。(P.10・P.13 参照)

#### 〈付属品〉



日除け

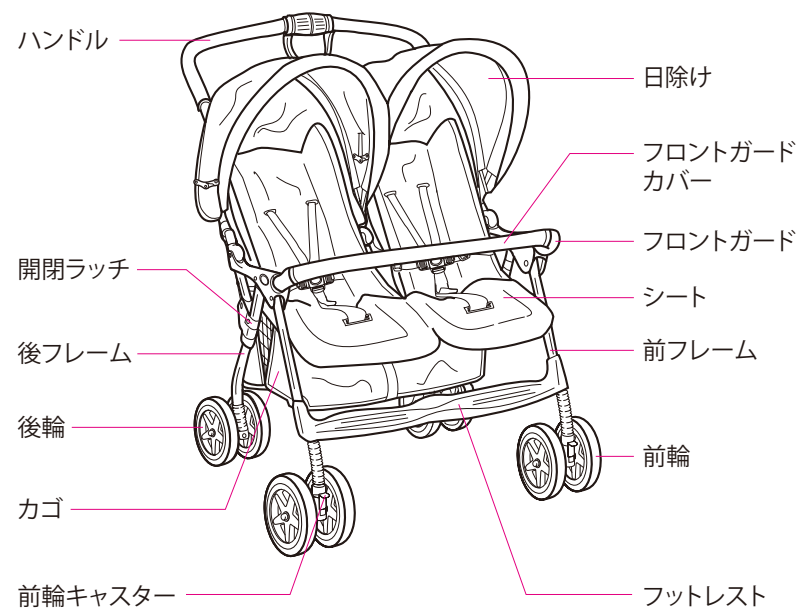


レインカバー



取扱説明書(本書)

## 各部の名称



## ベビーカーの組み立て方



警告

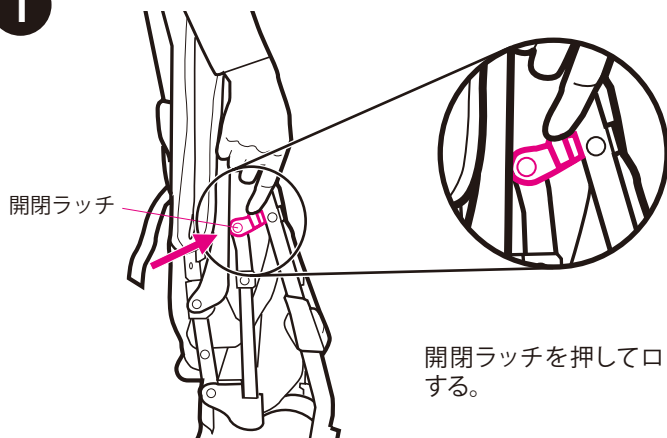
- 組み立ては必ず大人が行う。
- 組み立ては、おさまが接触した状態や近くにいる時には行わない。可動部でおさまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけがをするおそれがあります。
- おさまにベビーカーを操作させない。転倒や思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。

組み立ては①から⑥の手順通りに行ってください。

## ベビーカーの開き方

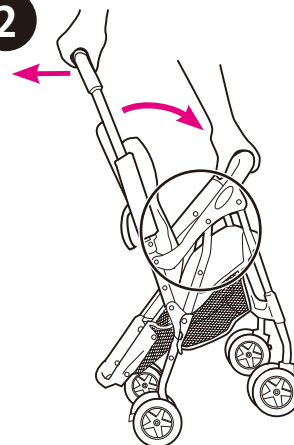
組み立て後のベビーカーの開き方は、①～③の手順通りに行ってください。

1

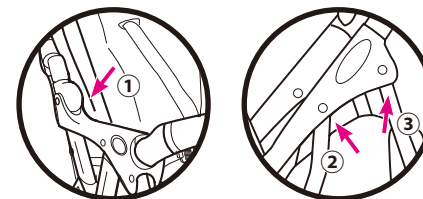


開閉ラッチを押してロックを解除する。

2



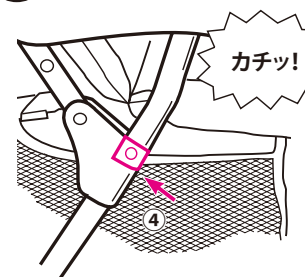
ベビーカーを開く。



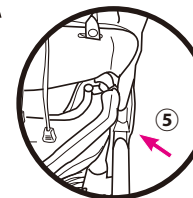
警告

- 矢印①～③部分に手や指を近づけない。可動部で手や指を挟みけがをするおそれがあります。

3



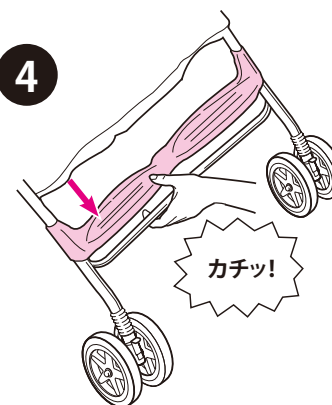
「カチッ」と音がして、ベビーカーが完全に開いたことを確認する。



警告

- 矢印④、⑤部分に手や指を近づけない。可動部で手や指を挟みけがをするおそれがあります。

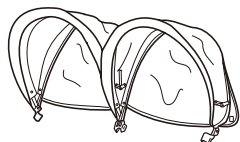
4



前側パイプにフットレストを「カチッ」と音がるまで挟み込み、2～3回引っ張り、確実に挟み込まれていることを確認する。

挟み込みにくい場合は、フットレスト裏側の片方のツメにパイプを挟み込んだ後、もう片方も同様に挟み込む。

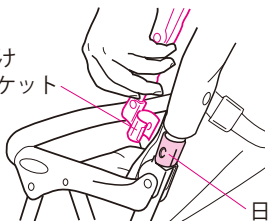
## 日除けの取り付け方・使い方



日除け

5

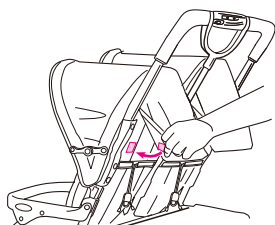
日除け  
ブラケット



日除けマウント

日除け左右両側と中央部分の日除けブラケットを日除けマウントに取り付け、2~3回引っ張り、確実に取り付けられていることを確認する。

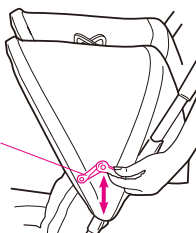
6



日除け後部の面ファスナーを合わせてとめる。

7

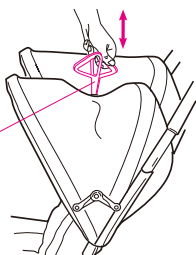
日除け  
フック



日除け左右両側の日除けフックと日除け中央の日除けレバーを上げ下げすることによって、それぞれをロック、ロック解除する。

8

日除け  
レバー



日除けを折りたたむ時は、日除けフック、日除けレバーを、それぞれロック解除し、折りたたむ。

## ストッパーの使い方

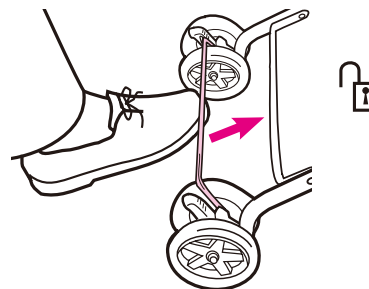
警告

- お子さまを乗せる時や降ろす時は必ずストッパーを左右共ロックすること。
- お子さまを乗せた時には、ストッパーを過信しない。路面の状態、構造の機能上、耐久性などから、絶対的に動かないようにできるものではありません。
- ストッパーをロックしていても、お子さまを乗せたままベビーカーから離れない。

注意

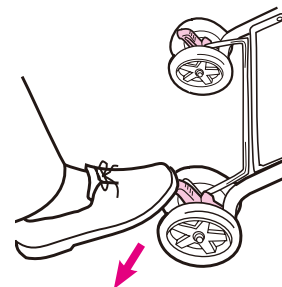
- お子さまを乗せていない時でも、ベビーカーから離れる場合は、ストッパーをロックする。

9



ストッパーをロック解除する場合  
ストッパーバーを押し上げる。

10



ストッパーをロックする場合  
①ストッパーを押し下げる。(左右)  
②ベビーカーを軽く前後に動かして  
ロックがかかっていることを確認  
する。

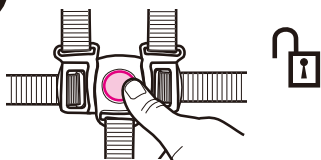
## シートベルト(肩ベルト/腰ベルト/股ベルト)の使い方



**警告**

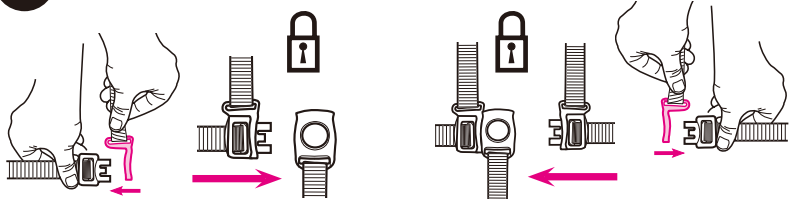
- ・肩ベルトは必ず腰ベルトに差し込んで使用し、フリーにさせないこと。お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります。
- ・肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを取り付ける時は、生地などを挟み込まないこと。取り付けが不完全ですとベルトが抜けるおそれがあります。
- ・肩、腰ベルトはお子さまの成長に合わせて調節すること。肩、腰ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり、お子さまが落下するおそれがあります。

11



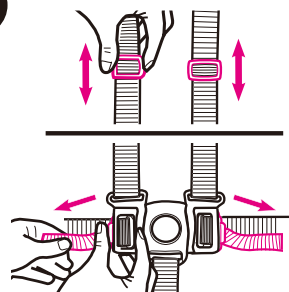
バックルボタンを押して、肩・腰ベルトを外す。

12



肩ベルトを腰ベルトに差し込み、腰ベルトを股バックルに差し込む。

13



スライドアジャスターを使用し、肩と腰ベルトの長さを調節する。

腰ベルトの長さは腰ベルトとお子さまの間に大人の指が4本入る程度まで締める。

肩ベルトの高さを変更するには、12ページをご参照ください。

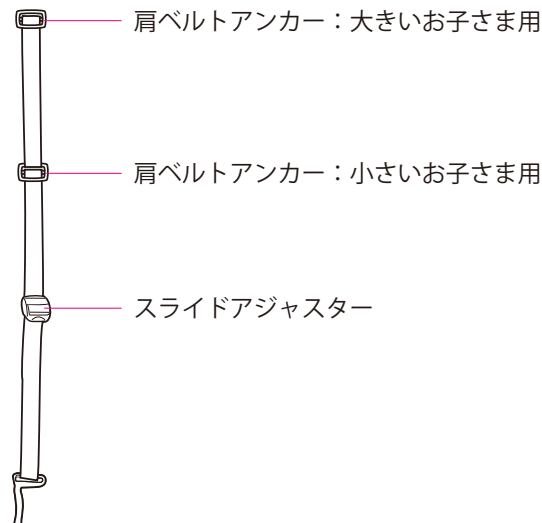
## 肩ベルトの高さ調節



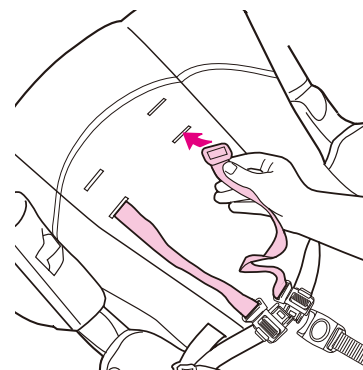
**警告**

- ・肩ベルトはお子さまの体格に合わせて調節すること。お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります。

14



15



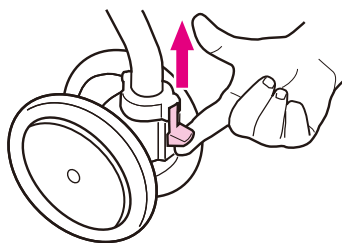
お子さまの肩の高さに一番近いベビーカーの背もたれにある肩ベルト通し穴に、肩ベルトアンカーを差し込む。

シート背面の上部にある面ファスナーを外し、シートの中にあるサポートパネルの肩ベルト通し穴から差し込んだ肩ベルトアンカーを引き出す。差し込み後、2~3回引っ張り、肩ベルトが外れないことを必ず確認して面ファスナーをとめる。

肩ベルトの長さは肩ベルトとお子さまの間に大人の指が1本入る程度まで締める。

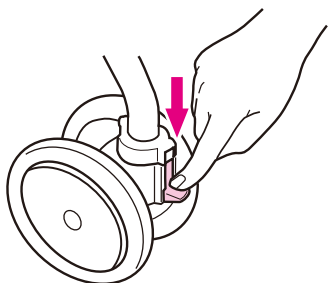
## 前輪キャスターの使い方

16



石畳や砂利道などの凸凹した路面でまっすぐにベビーカーを押せない時は、レバーを押し上げ、キャスターをロックする。

17



キャスターを解除するには、レバーを押し下げる。

## リクライニングの角度調節



**警告**

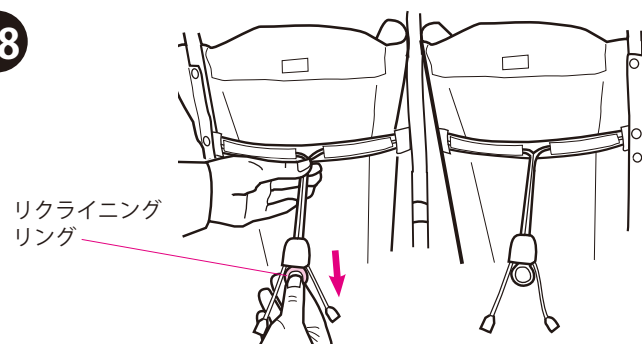
- お子さまを乗せた状態で背もたれを倒す時は肩ベルトをゆるめてから行う。
- リクライニングの調節後は、肩ベルト、腰ベルトの長さを調節する。肩ベルトや腰ベルトがゆるい場合は、締めていても立ち上がり、お子さまが落下するおそれがあります。



**注意**

- ベビーカーを押しながらリクライニングの調節をしない。
- お子さまを乗せたままリクライニング調節する時は、急に角度が変わらないよう注意する。
- お子さまを乗せたまま背もたれを倒す時は、お子さまの体重を支える。

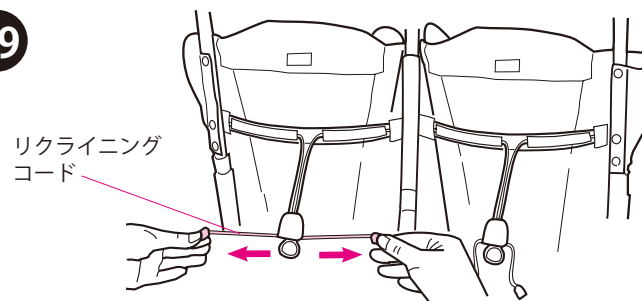
18



### リクライニングを倒す時

片方の手でお子さまを支えて、リクライニングリングを引く。リングを引きながら背もたれを倒し、角度を調節する。

19



### リクライニングを起こす時

お子さまの体重が背もたれにかかっていない状態で、リクライニングコードを左右に引く。



## ベビーカーの折りたたみ方

### 警告

- ・閉操作は、お子さまが接触した状態や近くにいる時には行わない。可動部で  
お子さまの指や手足を挟んだり、ベビーカーが身体にぶつかるなどしてけが  
をするおそれがあります。
- ・お子さまにベビーカーを操作させない。転倒や思わぬ事故やけがにつながる  
おそれがあります。

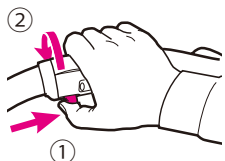
### 注意

- ・肩・腰ベルトを股バックルに差し込んでからベビーカーを折りたたむこと。  
バックルが破損するおそれがあります。

### 〈準備〉ベビーカーを折りたたむ前に

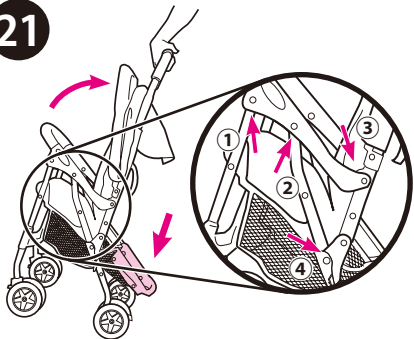
- (1) カゴから荷物を取り出す。
- (2) 前輪キャスターのロックを解除する。
- (3) シートのリクライニングを起こす。
- (4) ストッパーをロックする。
- (5) 日除けを折りたたむ。
- (6) レインカバー使用時は取り外す。

20



ハンドルにある赤いボタンを  
①横にスライドさせたまま  
②グリップが止まるまで前方に  
回す。

21

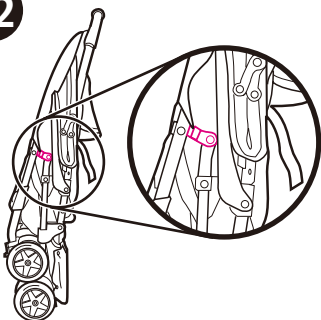


グリップを前方に回した状態で、カゴ  
のステップを足で押し下げ「カチッ」  
という音がするまで車体を折りたた  
みハンドルを戻す。

### 警告

- ・矢印①～④部分に手や指  
を近づけない。可動部で  
手や指を挟みけがをする  
おそれがあります。

22



ベビーカーを開く動作を2～3回行い  
(P.4参照)、開閉ラッチが確実にロッ  
クしていることを確認する。  
カゴ後部のステップがスタンドとなり  
折りたたんだ状態で自立します。

## レインカバーの使い方

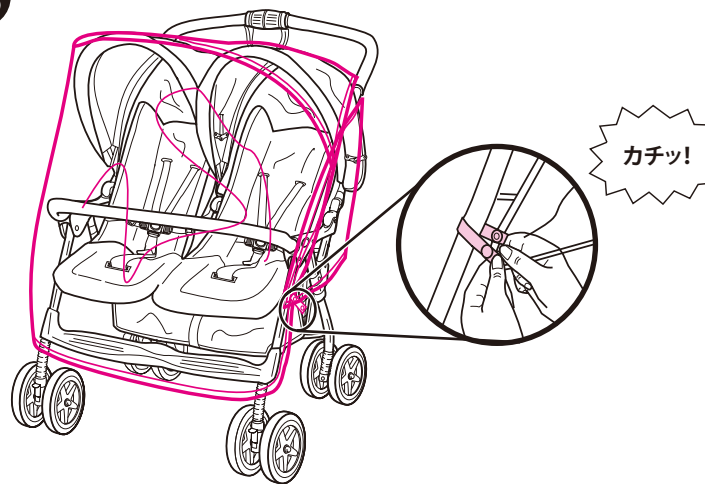
### 警告

- ・使用中はお子さまから目を離さない。
- ・気温の高い日や日差しが強い日はレインカバー内の温度の上昇に注意して  
十分に換気を行う。カバー内部が高温になると、お子さまの健康を損なうおそ  
れがあります。
- ・ホックが外れた状態でベビーカーを押さない。転倒や思わぬ事故の原因にな  
るおそれがあります。
- ・レインカバーは、お子さまの手の届かない所に保管する。窒息のおそれがあり  
ます。

### 注意

- ・レインカバーを取り付けたままベビーカーを折りたたまないでください。
- ・破れたり、ホックが外れたりした場合は使用しないでください。
- ・火気に近づけないでください。
- ・鋭利なものは近づけないでください。破損の原因になります。
- ・表面に水滴がついたまま長時間放置しないでください。劣化の原因になり  
ます。

23



レインカバーの中央にスリットがある方を後ろ側にしてベビーカーに  
セットする。  
シート座面左右のフレームにホックを取り付け、2～3回引っ張り、確実  
に取り付けられていることを確認する。

## シートの取り外し方

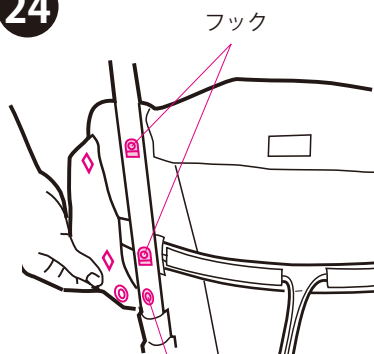


**警告**

・シートを外した状態で使用しない。  
おさまがけがをしたり、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。

〈準備〉 日除けの取り付け方(P.9参照)の逆の手順で日除けを取り外す。

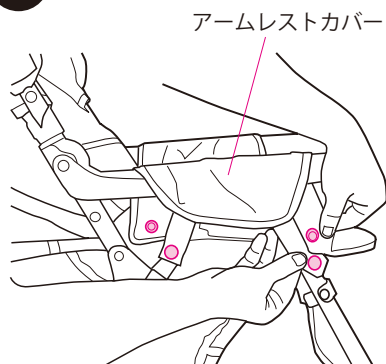
24



フック

左右背面フレームのフックを外し、左右上部のフックを外す。

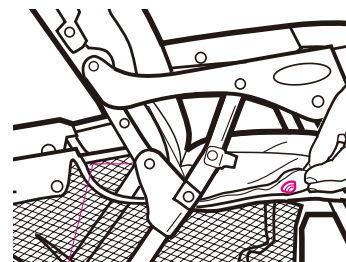
25



アームレストカバー

左右のアームレストカバー前後のフックを外す。

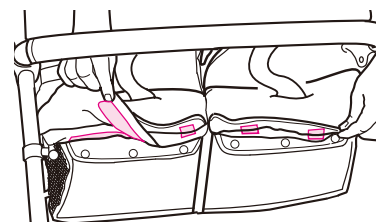
26



シート背面中央下側フック

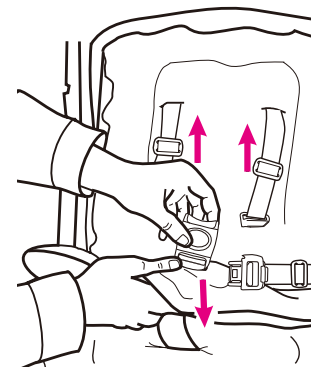
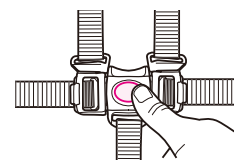
シート座面下側左右フレームとシート背面中央下側に固定されているフックを外す。

27



シート座面前方下側の面ファスナーを外し、ベースシートからシートを外す。

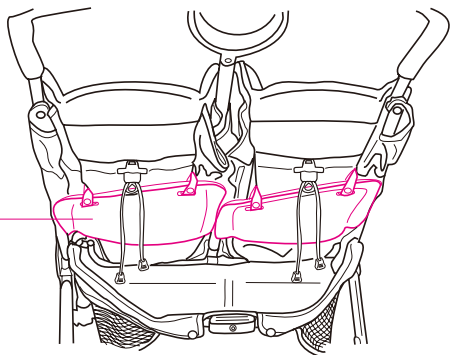
28



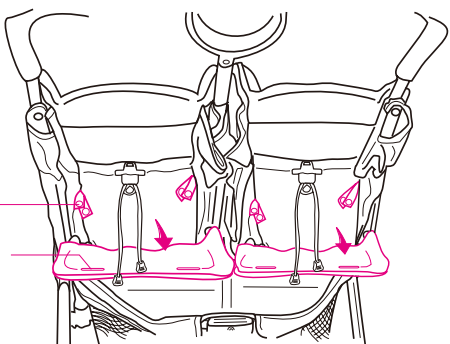
バックルボタンを押して、バックルから肩ベルトと腰ベルトを外し、シートから肩ベルト、腰ベルト、股ベルトを抜き取る。

肩ベルトの外し方は12ページを参照ください。

29

リクライニング  
パネル

30

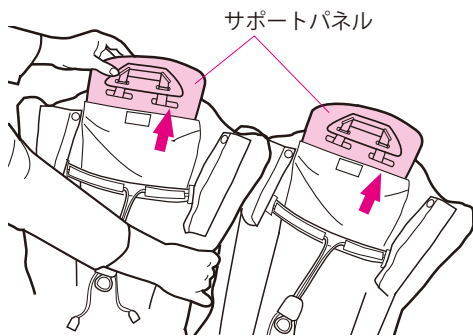


ホック(4カ所)

スリット(4カ所)

背もたれ背面の下部にあるリクライニングパネルのスリットから  
ホックを外す。

31



サポートパネル

シート背面の上部にある面ファスナーを外し、シートの中から  
サポートパネルを取り出す。

※シートを取り付ける際は、以上の手順(24～31)を逆に行ってください。

## お手入れとメンテナンス

安全にご使用いただくためにベビーカーを定期的に点検し、ボルトゆるみ、部品の破損、破れやほつれがないかを確認してください。お取り替えが必要と判断された場合は、ご使用を中止し、弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせください。(P.21参照)

**警告**

・破損・異常が発生した場合、又は発見した場合は、そのまま使用せず、必ず弊社サービス員の点検、修理を受けてください。

**注意**

・縫製品は厳しい試験に合格したものを使用していますが、色あせ、色落ちがまったくしないものではありません。

### 縫製品のお洗濯

以下の洗濯表示に注意して、取り外し可能なシート、フロントガードカバーは洗濯機で冷水・弱水流にて洗濯し、絞らずに形を整えてから屋内の日陰で平干しにしてください。



※ねじり又は絞り禁止

日陰が汚れた場合は以下の要領で洗浄してください。

#### ◎水溶性の汚れ(果汁、ヨダレ、オシッコなど)の場合

40℃前後の湯にタオルを浸し、軽く絞って汚れた所を十分に洗います。その後、乾いたタオルなどで十分に水分を取って日陰で乾燥させます。

#### ◎非水溶性の汚れ(牛乳、油脂、マヨネーズなど)の場合

中性洗剤を40℃前後の湯に溶かし、汚れた所をブラシまたはスポンジで軽く洗います。その後、冷水又は温水で中性洗剤を洗い流し、乾いたタオルなどで十分に水分を取って、日陰で乾燥させます。

### 車体のお手入れ

#### [フレームや車輪のお手入れについて]

◎ベビーカーのフレームや車輪についた泥・ホコリなどは、そのまま放置しないで必ずよく絞ったぬれタオルなどを使用して拭き取ってください。また、ベビーカーを海辺などで使用した際は、本体をきれいにし、機械部分と車輪から砂や塩分を取り除いてください。

◎車輪は消耗品です。タイヤの厚みが5mm程度にまで減った時は、弊社お客様サポートセンターまでお問い合わせの上、交換してください。(有償)

#### [ネジ・ナット類について]

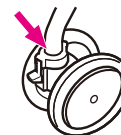
◎ネジ、ナット類のゆるみがないか、時々点検の上、ゆるみが生じた場合はしめなおしてください。

#### [注油について]

◎前輪キャスターがスムーズに回転しなかつたり車輪がきしむ場合は、市販のプラスチック用の潤滑油を図の矢印の箇所にして使用してください。

◎注油の前には、泥やほこりを落とし、十分に水分を拭き取ってください。

◎注油は、1カ所につき2～3滴としてください。

**注意**

・拭き取りにはシンナー、ベンジンなどの揮発性の溶剤を使用しない。

## 保証とアフターサービスについて

### ◎保証について

保証期間中(お買い上げ日より1年間です。)に部品の欠品、不良加工など弊社の責任によるもの、取扱説明書や注意書きにしたがった正常な使用状態で故障した場合には、保証規定にもとづき無償修理を致します。

ただし、ご購入日より3年以上経過した製品についての修理はいたしますが、製品の修理箇所以外の品質の保証はいたしかねます。(修理箇所の保証期間は1カ月です。)

また、製造中止後の製品については、修理必要部品の在庫がなくなった場合、修理が出来ないこともあります。(部品の保有期間は、製造中止後3年間です。ただし、3年以内であっても部品の色、柄などについては、ご希望に添えない場合があります。)

### ◎アフターサービスについて

ご使用中に故障などが発生したり、点検中に発見した場合、部品の交換または修理の必要が生じた場合、各部の固定部などにゆみやきしみ音があったり、部品の欠落、車輪の回転の円滑さに異常がある場合、及びその他異常を感じた場合は、ご使用を中止し製品名・品番・ロット番号をご確認のうえ、弊社お客様サポートセンターまでご連絡ください。

### アフターサービスについての連絡先

#### アプリカ・チルドレンズプロダクツ合同会社

〈電話連絡先〉

お客様サポートセンター **TEL 0120-415-814**

携帯電話からご利用の場合(通話料お客様負担) **TEL 0570-004-155**

受付時間: AM10:00~PM5:00(土、日、祝日、弊社所定休日を除く)

-----  
〈製品をお送りいただく場合のみの宛先〉

〒632-0231 奈良県奈良市都祁吐山町2364-5 アプリカ 奈良サービスセンター  
TEL (06)4300-4949

## 保管方法

- ◎本体をポリ袋などに入れ、直射日光の当たらない、冷暗所に保管してください。
- ◎上に荷物を置いたり、圧力が加わるような状態で保管しないでください。故障や変形の原因となります。



**注意**

- ・日除けの変形を防ぐため、横向きに寝かせたり、上に荷物を置いたりしないでください。
- ・火の近くに置いたり、炎天下で高温になる車中に放置しないでください。プラスチック部品が変形し、性能を維持できなくなります。

## 廃棄方法

お住まいの各自治体の指示にしたがって処分してください。  
(環境保護のため、指示された場所以外には放置しないでください。)